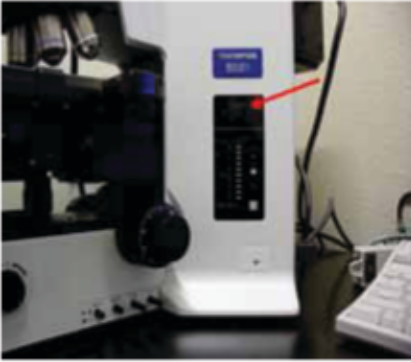


明視野観察(染色標本)

① 顕微鏡の透過光電源ボタン(赤矢印)をONにする



② 照明光の明るさをダイヤルで調整(赤→)

③ 透過光用フィルターを必要に応じて入れる(黄→)

LBD → 色調を調整する 常に入れる

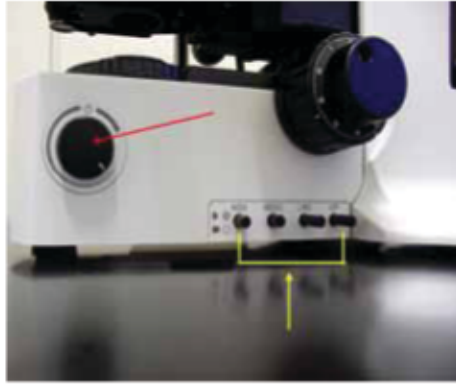
減光(ND)フィルター(まぶしきを押さえる)

ND6 → 照明光の6%しか透過させない

ND25 → 照明光の25%しか透過させない

OP → オプション (なにも入っていない)

金属バーを押し込むと光路に入り、もう一度押し込むと光路から外れる



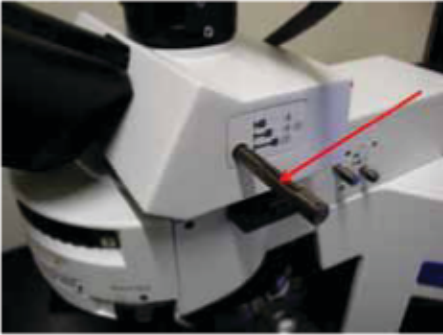
④ 光路を選択する

赤→のレバーの位置を切り替え

一番押し込む → 肉眼観察のみ

真中のとまるところで止める → 肉眼とデジカメ両方同時観察

一番引き出す → デジカメ観察のみ



⑤ 視度補正を0に合わせる (赤矢印のところにゼロを合わせる)

視力の悪い方がメガネをかけずに観察する場合のみダイヤルで視度を調整して下さい



微分干渉観察 (染色していない標本を立体的に観察)

① 対物レンズに合わせて微分干渉素子を選択

それぞれの対物レンズに合わせて

白いマークを各表示板に合わせるようにターレットを回す

10X → DIC10 20X → DIC20

40X → DIC40 100X → DIC100

微分干渉をしないとき → BFが2.3.8に白いマークを入れる

② アナライザー(偏光板)を光路に入れる

アナライザーを赤→方向に挿入してカチッと止まるところまで入れる

③ 微分干渉プリズムを挿入する

緑→のネジを緩めてプリズムを赤→方向へ押し込み 緑→のネジで固定する。

プリズムねじ(黄→)を左右に大きく回して標本を観察しながらコントラストを調整する

